

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価総括表(公表)

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ほみいくらぶ			
○保護者評価実施期間	令和7年11月20日 ～ 令和7年12月20日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23名	(回答者数)	14名
○従業者評価実施期間	令和7年11月20日 ～ 令和7年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月24日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な経験が積める活動内容の豊富さ	・児童自身がやりたいこと、興味のあることを出来るだけ取り入れている ・危険のない範囲で子ども達の持っている力を最大限に引き出すことが出来る内容にしている	その時に必要な課題を中心に考えながら、児童、職員のやりたいことを取り入れていく
2	児童、保護者からの悩みや困り感に対して寄り添い、アドバイスや解決に対する対応力、スキルの高さ	・ご家庭での「今、気になる」「今、困っている」に対応出来るようTEL、LINE、面談等で対応している ・相手の話を最後まで聞いてから、職員で周知、検討し、アドバイスを解決へ繋げている	時間が許す限り、児童、保護者に寄り添いたい
3	地元の小学校との課題の共有や情報交換の多さ等、連携の強さ	・小さなことでも送迎時に情報共有が出来ている ・家庭、事業所、学校で同様の問題が見られた際には対応方法を共有している	長期休みの状況の報告や、学校での困り感に対する内容の共有をしていきたい

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との関わり、交流への積極性の不足	町のお祭りもなくなってしまったので、もう少し地域交流の充実を図りたい	現在も実施はしているが、もう少し事業所から交流の機会に対する発信を積極的に行っていきたい
2	事業所のことを知ってもらうためのSNSツールはあるが、上手く活用出来ていない	使用できるツールはあるのに、発信する時間や回数、伝えたいこと等が定まっていない	事業所のことをより多くの人に知ってもらえるよう、SNSの活用、発信を不定期ではなく定期的に実施していく
3			